

治験*のご案内

爪水虫でお悩みの患者さまへ

この治験で使用するお薬は、爪水虫に対するぬり薬として開発中のものです。

爪水虫（爪白癬）はカビが爪に入り込むことで起こる病気です。

爪は痛みやかゆみを感じないため、ご自身では気付きにくく、治療せずに放っておくと、バスマットやスリッパなどを介して家族などにうつしてしまうことがあります。

治験参加期間：約 28 週間

下記の条件を満たす方にご参加をお願いしています。

- 足の親指の爪白癬で、遠位側縁爪甲下爪真菌症*と診断された方

*爪白癬のうち、爪の先端から混濁してくる病型です。（下の写真と図を参照）



- 20～69 歳の方（性別は問いません）
- 約 7 カ月間（月に 1 回程度）指定された時期に当院へご来院いただける方 等

病状、現在の治療などの条件により参加いただけない場合もあります。

「治験」に興味のある方、「治験」についてお知りになりたい方は当院の医師又はスタッフまでお問い合わせ下さい。

医療法人社団 智那会 すみれ皮膚科クリニック



*：新しく「くすり」を世の中に出すためには「有効性」と「安全性」を調べる試験を行い、国（厚生労働省）に「くすり」として認めてもらうことが必要です。この認めてもらうために行う試験を「治験」と言います。